Jamf Parent の使い方



保護者様向け

モバイルデバイス管理の機能を活用して、 保護者様にお子様の学習を支援する環境を提供します。

- 1.Jamf Parent のインストール
- 2.Jamf Parent 初回起動時設定
- 3.学習用デバイスとのリンク
- 4.デバイスルールの作成





1.Jamf Parent のインストール



iOS デバイス編



iOS デバイス向け

QRコードをカメラで読み取るか App Store で「Jamf Parent」と検索







1.Jamf Parent のインストール



Android デバイス編



Android デバイス向け

QRコードをカメラで読み取るか Google Play Store で「Jamf Parent」と検索







Androidデバイスのモデルにより実際の操作画面が異なる場合があります。 以後操作画面や項目の名称はiOSの画像でご説明します。

2.Jamf Parent 初回起動時設定

各種設定の確認

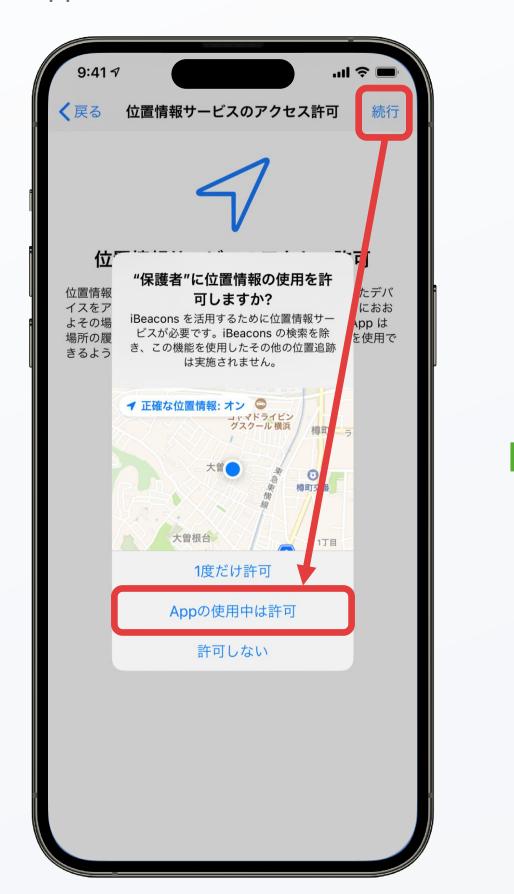
「承認」をタップ

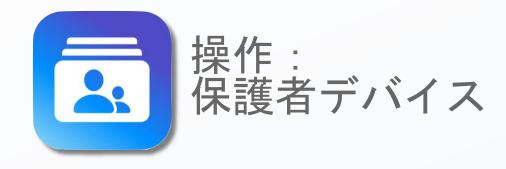


「続行」をタップし 「OK」をタップ



③「続行」をタップし、「Appの使用中は許可」をタップ





- 「続行」をタップし
 - 「許可」をタップ







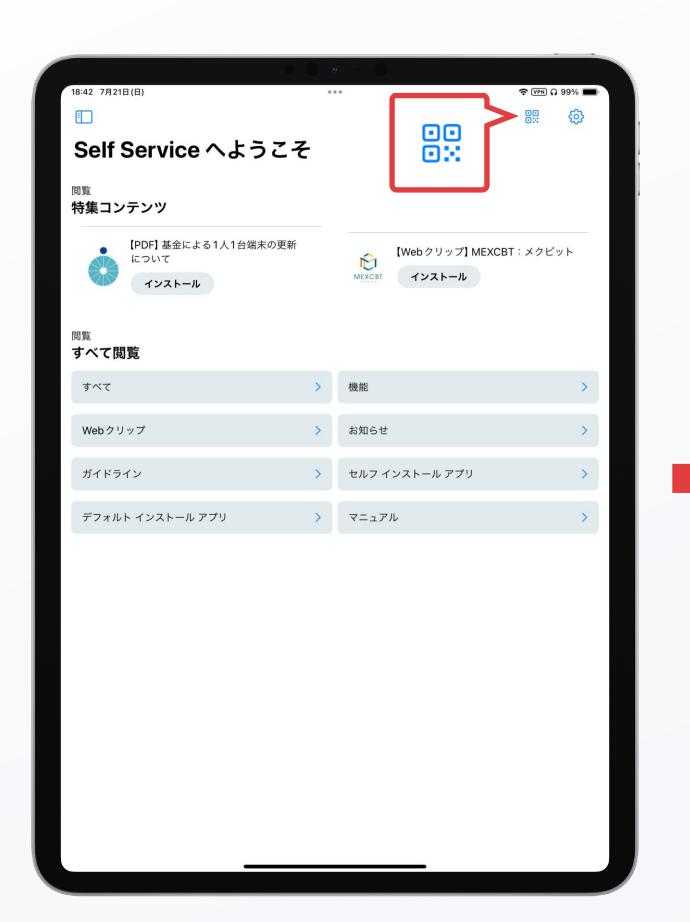
3.学習用デバイスとのリンク



学習用デバイスの Self Service アプリ でQRコードを表示し、保護者デバイスの Jamf Parent アプリで読み込む

(3) QRコードが表示される

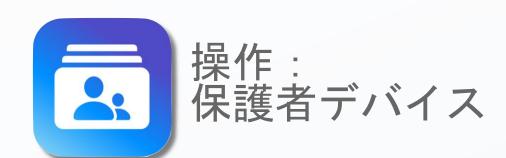








3.学習用デバイスとのリンク



学習用デバイスの Self Service アプリ でQRコードを表示し、保護者デバイスの Jamf Parent アプリで読み込む

(4) タップ

(5) タップ (6) QRコードをスキャン (7) リンク中

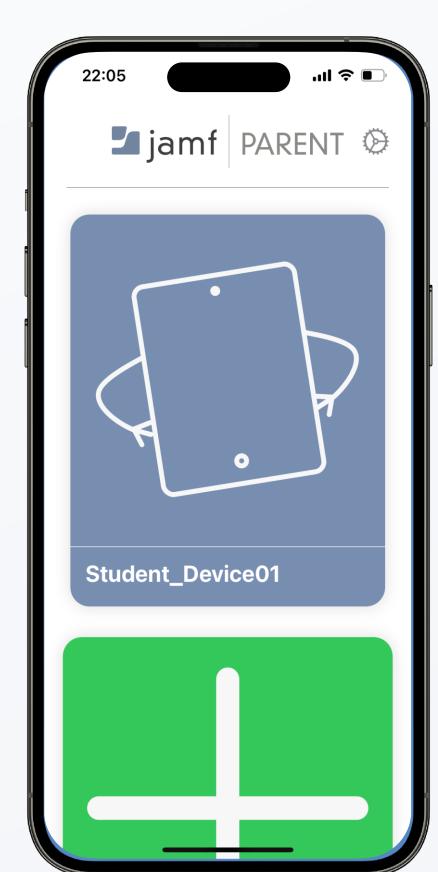
(8) リンク完了













4. デバイスルールの作成

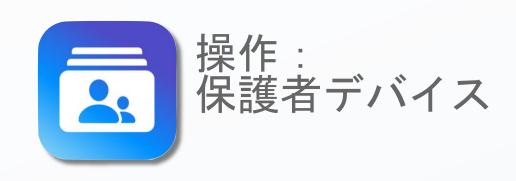
「指定した時間帯(注1)」に制限をする。

(1)「デバイスルール」をタップ









(3)「カスタム」を選択し、「次へ」をタップ

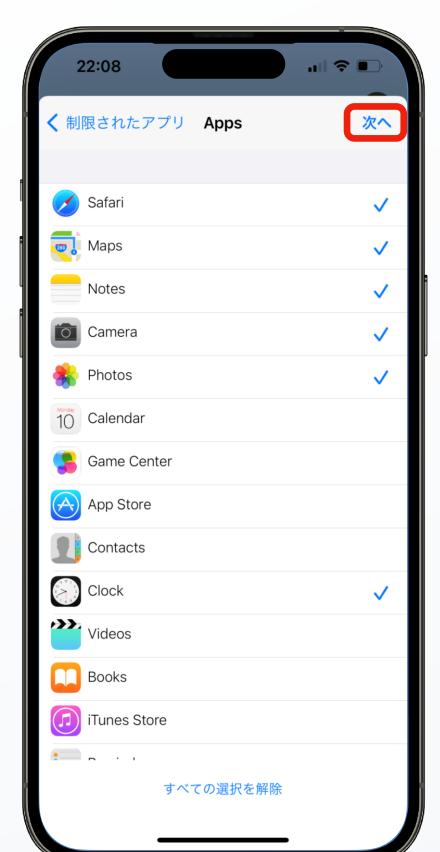




4. デバイスルールの作成

「指定した時間帯(注1)」に制限をする。

- (4) 使用を許可するアプリを選択し
- 「次へ」をタップ









6 閲覧を許可するウェブサイトを追加し`「Next」をタップ(注2)







4. デバイスルールの作成

「指定した時間帯(注1)」に制限をする。

7 デバイスルールを適用させる日時(注1)を指定し、「次へ」をタップ









9 作成完了





デバイスルールを削除



🌋 「アクティブデバイスルールを停止」は、アドホックタイプのルールのみ適応されます。日常タイプのルールを停止する際は、削除してください。

1 削除したいルールを「左へスライド」



2 「削除」をタップ





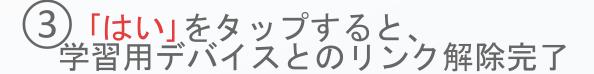
学習用デバイスのリンクを解除

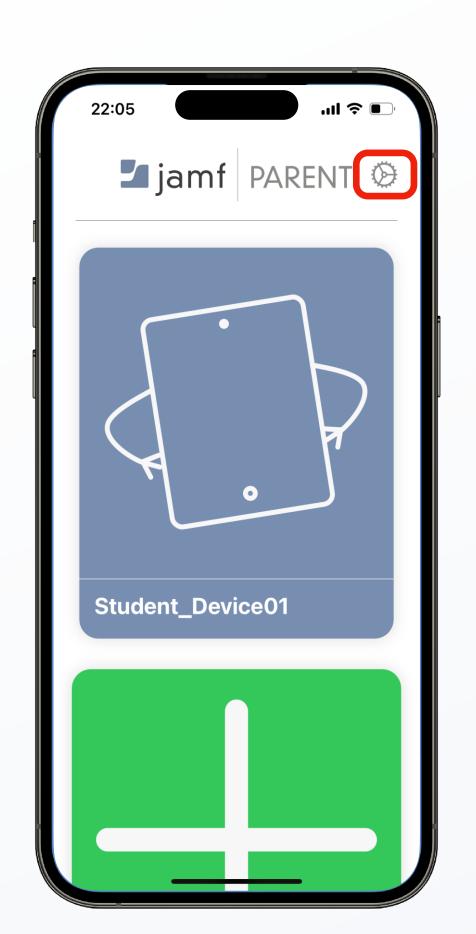
操作: 保護者デバイス

この操作をすると、再度リンクをするまで、保護者デバイスは学習用デバイスを管理できなくなります。

(1) 設定アイコンをタップ

② 学習用iPad名の隣の「削除」をタップ















学習用デバイスにデバイスルールが残り続けることを避けるため、必ずデバイスルールを削除してからリンクを解除してください。 (デバイスルールの削除を忘れてリンクを解除した場合は、学校ICT担当に問い合わせください。強制解除が必要です。)

よくあるご質問

Jamf Parentを登録する際、もしくは起動するとエラーが表示されてしまいました。 →授業への影響を考慮し、本機能は利用ができる時間帯が決まっています。区の指定の時間帯以外で登録を試みると エラーが生じますので指定時間に再度お試しください。

学習用デバイスを複数台の保護者用デバイスでの管理できますか?

→はい、可能です。

デバイス毎にSelf Service アプリから登録用QRコードを新しく読み込む必要があります。

保護者用デバイスを機種変更する際の注意事項はありますか?

→機種変更前に学習用デバイスのリンクを解除し、新しいデバイスでJamf Parent を再設定して下さい。

学習用デバイスの制限を外せなくなってしまいました。 →保護者用iPadヘルプデスクにお電話ください。制限を強制的に解除することができます。





